

森林と大地と人が輝くまち

しまかわ 議会だより

令和7年 No.210



表紙の写真 隣の人とゲームで勝負!つい笑っちゃうね
(令和7年9月27日 認知症カフェ)

p2~ 9月定例会議

p4~ 一般質問

p6~ 7月臨時会議、議員とフリートーク

p7~ 視察、研修

9月定例会議
9月16日～19日

【あらまし】

9月定例会議では、条例改正や一般会計・各種会計の補正予算などが提案され、休会中の審査となった認定2件を除き、原案通り可決しました。

また令和6年度決算に基づく、下川町健全化判断比率及び資金不足比率の報告が行われたほか、4名の議員が一般質問を行いました。

◆下川町立障害者支援施設「山びこ学園」の利用定員などを改正

【改正内容】

現在の利用の定員を50名から40名に減員とするものです。

【改正理由】

・入所利用者と職員の適正配置を図ることで、利用者サービスの質の維持向上と人材確保の課題解決を図ります。

障害者支援施設「山びこ学園」の
利用定員が減少します！



障害者支援施設「山びこ学園」

・利用定員を減員することで、3人部屋の個室利用又は2人利用を進め、生活の質の向上を図ります。



質問 急遽入所希望があった際の受け入れは、確保されますか。

答弁 今後の入所希望者に関しては、現在入所が39名で定員を40名としても1名の枠があります。男性に関しては居室が不足している状況であり、入所を希望している方の状況に応じて相部屋を望まれるかなどについて相談対応していきたいと思えます。

女性に関しては、1名の枠があるため入所可能です。

◆補正予算：一般会計補正予算（第4号）

物価高騰対策に係るもの、緊急を要するもの、職員の人事異動等に係るものなどで、その一部を掲載します。

【子育て世帯物価高騰支援事業 405万円増額】

物価高騰による家計の負担増を踏まえ、生活への支援として、子育て世帯に対し、子育て支援券（商品券）が支給されます。※18歳までの子どもを養育している世帯に対し、子ども1人あたり1万円分（ひとり親世帯等の場合、1世帯あたり1万円分が加算されます）





【YouTube】QRコードを読み取ると本会議の映像が見られます。



【採決の際の「除斥」ってなに？】

特定の議案に利害関係のある議員が、その案件の審議に参加できない制度のことです。



(動画時間) 82分
7:09 議案上程



(動画時間) 12分
2:12 委員会報告

9月定例会議の審議議案と議員の賛否（令和7年9月16日～9月19日）

議案の件名・概要・結果		結果	桜木誠	奥崎裕子	小原仁興	中田豪之助	大西功	斉藤好信	(欠番)	我孫子洋昌	議決日
町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠											
□	下川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	※議長は議事の進行を行うため賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。
□	下川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町立障害者支援施設の設置及び管理に関する条例及び下川町立障害者グループホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	北海道市町村総合事務組合理約の変更について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	議会の議決に付すべき財産の取得について (小中学校校務用パソコン、モニターなど 契約金額：583万円)	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	財産の無償貸付けの変更について (下川町民会館1階事務所スペース86.4㎡に2階事務所スペース47.2㎡を追加貸付の相手方：下川消費者協会)	〃	除斥	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町過疎地域持続的発展市町村計画の一部変更について	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町一般会計補正予算（第4号） 補正額：7,146万5千円 補正後の額：61億7,802万2千円 補正内容：国の全国瞬時警報システム（Jアラート）機器更新等の増額など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町介護保険特別会計補正予算（第2号）（介護保険事業勘定） 補正額：83万円 補正後の額：4億7,969万円 補正内容：退職手当組合負担金の負担率の変更等に伴う増額など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町介護保険特別会計補正予算（第2号）（介護サービス事業勘定） 補正額：1,006万6千円 補正後の額：3億5,711万6千円 補正内容：職員の異動等に伴う人件費の増額など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） 補正額：18万7千円 補正後の額：4億8,947万円 補正内容：退職手当組合負担金の負担率の変更等に伴う増額など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町下水道事業会計補正予算（第2号） 補正額：収益的支出18万1千円 補正後の額：2億4,432万3千円 補正内容：退職手当組合負担金の負担率の変更等に伴う増額	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町簡易水道事業会計補正予算（第2号） 補正額：収益的支出120万2千円 補正後の額：2億8,027万9千円 補正内容：西町第1増圧ポンプ室修繕費の増額など	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	令和7年度下川町病院事業会計補正予算（第1号） 補正額：収益的支出294万5千円 補正後の額：6億1,350万円 補正内容：職員の異動等に伴う人件費の増額など 補正額：資本的収入△420万円 補正後の額：2,811万8千円 補正内容：医療機器整備事業等の変更等による企業債の減額	〃	○	○	○	○	○	○	○	—	
□	下川町教育委員会委員の任命について（佐藤 導謙 氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	—	9月19日
□	令和6年度決算に基づく下川町健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告済	—	—	—	—	—	—	—	—	
□	令和6年度下川町各種会計歳入歳出決算認定について	休会中審査	—	—	—	—	—	—	—	—	
□	令和6年度下川町公営企業会計決算認定について	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	
△	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	

ふるさと交流館と札天山収蔵館の方針を明確にし、有効活用しては



(動画時間)
14分



おくざき ゆうこ
奥崎 裕子 議員

町長：貴重な歴史文化遺産であり、教育委員会とともに今後の方向性を定めていきたい

質問

ふるさと交流館は、今年度5月から9月まで毎週水曜日と予約のあった火曜・木曜に常時開館し、夏休みには特別開館や無料開放も行われましたがその状況は。また、ふるさと交流館と札天山収蔵館の設置目的に沿った活用方針や町の考え方を町民と共有すべきです。

教育長

今年度の来館利用実績は、8月末で158名、そのうち特別期間中は78名でした。新たな活用方針を策定する考えはありません。降雪が始まるまでは完全予約制で開館していきます。

再質問

展示内容や配置のリニューアルは考えていますか。

教育課長

現在の展示施設は、平成16年に大規模な改修をしているため、内容などは今後検討します。

再質問

企画や運営に主体的にかかわるボランティアの設置を考えてはいかがですか。

教育課長

資料の整理を一番に考えていますので、必要性も含め調査研究していきます。

町長

文化財は貴重な歴史文化遺産です。執行方針、教育行政執行方針で示したように、しっかり進めていきたいと思っています。

猟友会に対して活動費及び報酬等の処遇改善を検討すべき



(動画時間)
55分



さいとう よしのぶ
齊藤 好信 議員

町長：猟友会と協議を行い積極的に活動できるよう支援していく

その他の質問事項

▶災害時における対応について

質問

緊急銃猟で猟友会が懸念されているのは、捕獲者の身分保障と事故による補償であります。町としてどのように考え検討されていますか。

町長

緊急銃猟の実施責任は市町村長にあり、委託を受けた捕獲者が責任を負うものではありません。また、物損や万が一の人身事故が生じた場合には銃猟を委託した市町村が補償や賠償を行うことになります。

再質問

委託する猟友会の活動費、報酬等の処遇改善を検討すべきと思いますが町長の考えを伺います。

町長

猟友会に支払う活動費報酬等については、猟友会と十分協議を行ったうえで、毎年見直しや改善を行い、会員が積極的に活動できるように支援していきます。

再質問

担い手後継者不足の対策として、自衛隊退職者を迎えることを検討する考えはありませんか。

町長

猟友会に関する考え方も含めて、自衛隊関係者と相談したうえで、必要であれば近隣の市町村長とも対応を協議していきたいと思っています。





おばら よしおき
小原 仁興 議員

下川町自治基本条例の見直しをする考えはないか



(動画時間)
62分

町長：今の段階では、見直しの必要は無いものと考えている

その他の質問事項

▶ スマホ条例の制定について

質問 自治基本条例では、町民参加の推進が規定されています。今回のプールなどの利用制限等はどのような経緯で決定に至ったのですか。

教育長 プールの利用制限については「指定管理者は、必要があると認める時は、あらかじめ町長の承認を得て、休館日及び開館時間等を変更することができ」と定められており、休館日や開館時間を変更することができません。また、公民館での楽器使用制限については、近隣住民より楽器利用による騒音被害の苦情の申し入れを受け、利用団体と協議の結果、金管楽器の利用を禁止、窓を開放しない条件で対応可能との回答を得て金管楽器の制限を決定したものです。図書館の休館日設定については、働き方改革の観点から図書室の休室日を設けることとし、教育委員会議等の審議を経て決定したものです。

質問 変更の検討から決定までの段階で町民が参画しますか。

町長 対象となる案件ごとに判断をしていくことになると思います。町民の皆様にはご理解いただくよう丁寧に説明してまいります。

廃業の危機にある事業主に対し、事業承継対策のてこ入れが必要



(動画時間)
44分

町長：地域おこし協力隊など、様々な制度を活用しながら伴奏型支援のてこ入れも行う



さくらぎ まこと
桜木 誠 議員

その他の質問事項

▶ 合同墓の整備などについて

質問 町内の事業主の方々が、高齢化や人手不足などで閉店や廃業する中、本年度からの産業振興事業で事業承継の拡充が行なわれ、更には中間支援組織による事業承継支援が着実に成果を上げていると感じていますが、事業者に寄り添った伴奏型支援に更なるてこ入れが必要だと思いますが、いかがですか。

町長 事業承継は最重要課題です。支援のてこ入れの必要性を感じており、地域全体で考える時期にきています。人材確保が一番の課題で、担い手が定住して永く事業を続けられるよう地域内循環の視点が大切になります。地域おこし協力隊など、さまざまな制度を活用し、伴奏型支援のてこ入れも行いながら事業承継の支援を行います。

質問 高齢化や核家族化により、お墓の維持管理が困難となるケースが増える中、複数の故人の遺骨を永代供養として埋葬する合同墓を本町で整備してはいかがでしょうか。

町長 近年、お墓の返還が新規使用を上回っています。本町の実情にあった合同墓整備の早期実現に向けて、調査・検討を進めていきます。



【YouTube】
QRコードを読み取ると
本会議の映像が見られます。

(動画時間) 12分
3:24 議案上程



7月の臨時会議に提案された議案は原案通り可決しました。

7月臨時会議
7月17日

7月臨時会議の審議議案と議員の賛否（令和7年7月17日）

議案の件名・概要・結果		結果	桜木 誠	奥崎 裕子	小原 仁興	中田 豪之助	大西 功	齊藤 好信	(欠番)	我孫子 洋昌	議決日
町長提出議案：□ 議員又は委員会提出議案：△ 賛成：○ 反対：× 欠席：欠											
□	令和7年度下川町簡易水道事業会計補正予算（第1号） 補正額：収益的収入29万3千円 補正後の額：1億357万6千円 収益的支出：34万3千円 補正後の額：2億7,907万7千円 補正内容：3月10日に発生した漏水事故の赤水による機器の不具合への賠償など	可決	○	○	○	○	○	○	—	※	7月17日

（※）議長は議事の進行を行うため、賛否の表明はしません。賛否が同数の場合のみ表明します。

令和7年8月26日にコモレビで開催した議員とフリートークでは、さまざまな意見をいただきました。ここではその一部を紹介します。

後継者不足で廃業や閉店が続き、
町内の商店街の空き店舗が目立ち
活気が失われていく

公民館の楽器演奏が制限された
のはなぜ？その決定に町民はど
れくらい関わったの？

一般質問で取り上げました

商工業の事業承継対策のてこ入れが必要では

下川町自治基本条例の運用について

町長 様々な制度を活用し、伴奏型支援のテコ入れを行いながら事業承継を支援していく

町長 対象となる案件ごとに判断し、影響の大きいものは町民に諮っていく

その他の話題

- 放課後の学校の一般利用ができるといい（図書室や音楽室など）
- 公民館のスタインウェイ（ピアノ）の無料開放日を設けては？
- アンケートの回答結果を要約してほしい
- 介護施設の担い手に外国人技能実習生を検討しては
- 気温変化でフルーツトマト栽培が今後維持できるか不安 など

下川町自治基本条例では、「町民主権の町政運営を推進する」としているよ

次回は
11月25日(火)に
開催します。



議員とフリートーク

女性議員が頑張っています!!

上川北部女性議員が剣淵町を視察



絵本の館 たまごの部屋

また、町内の社会福祉法人剣淵北斗会が運営する障害者支援施設「西原学園」「北の杜舎」、就労継続支援を行う「ワークショップ風」の農産加工場や「工房うつわや」を見学しました。

下川町と同様入所者の高齢化が進む中でも、個性・特性に合わせた支援、手芸やアートなどの製作を応援する姿勢、製品を作る皆さんの姿が印象的でした。（奥崎）

9月25日、上川北部女性議員9名（和寒町、剣淵町、士別市、名寄市、美深町、下川町）が剣淵町内の施設を視察しました。

最初に訪れたのは絵本の館で、若者有志による「けんぶち絵本の里を作ろう会」設立から絵本の館の開館、絵本まつりの開催などの話を伺い、その後、絵本の原画の見学、絵本作家本人による読み聞かせ（!）というめったにできない経験をさせていただきました。



愛別町議会のみなさんとの情報交換



共通の課題も独自の課題も

8月7日愛別町議会のみなさんが議会活性化、議会DXについて、視察に訪れました。下川町議会から議会運営などの説明の後、質疑応答とお互いの委員会制度や新規就農状況等について話が広がり有意義な時間になりました。

「読まれ、伝わる、議会だよりの基本と編集」



詳細な解説のテキストを予習中

8月19日議会広報研修会に編集委員3名と事務局2名で参加しました。前半は企画、編集、制作の解説、後半は他町村の誌面を実例として、良い点、改善がほしい点などの説明があり、充実した研修でした。与えられた条件の中で、これからの議会だよりに活かしたいと思います。

議会活動日誌 6月19日から9月19日までの議会の活動記録です (6月定例会議閉会後から9月定例会議閉会まで)

- 7月 3日 第2回議会だより編集委員会
7月 8日 北海道町村議会議員研修会(札幌市)
7月17日 第5回議会運営委員会
7月臨時会議
8月 7日 愛別町議会行政視察
8月19日 議会広報研修会(札幌市)
8月20日 中札内村議会行政視察
8月26日 議員とフリートーク
9月 9日 第2回全員協議会
9月11日 第6回議会運営委員会
第4回議会広聴広報特別委員会
9月16日 9月定例会議(初日)
9月17日 一般質問
9月18日 決算認定特別委員会(初日)
第7回議会運営委員会
9月19日 9月定例会議(最終日)
第3回議会だより編集委員会



北海道町村議会議員研修会の様子(7月8日)



中札内村議会行政視察の様子(8月20日)

今後の定例会議の予定 12月定例会議

- 12月16日(火) 初日
17日(水) 一般質問
19日(金) 最終日

※日程が変更となる場合があります

編集後記

ここ何回か表紙の担当をしている奥崎です。

編集委員が私達になってから、表紙の写真は議員にするのはやめましょう(あまり変わり映えないので)ということ、で町内のイベントの写真を使うようにしています。

定例会議終了後から翌月までの間、表紙映えしそうなイベントにカメラを携え出没する私。写真を撮り慣れない素人なので、位置を変えズームをいじくりシャッターを押します。ここで一番肝心なのは、掲載OKをもらえそうな人を撮ること。

使うかわからない写真の撮影を快くOKしてくださった方々ありがとうございます。その中からみごと表紙に選ばれたのはこちらの方々です！
(奥崎)



議会広聴広報特別委員会
(議会だより編集委員会)

委員長 奥崎 裕子
副委員長 中田 豪之助
委員 桜木 誠